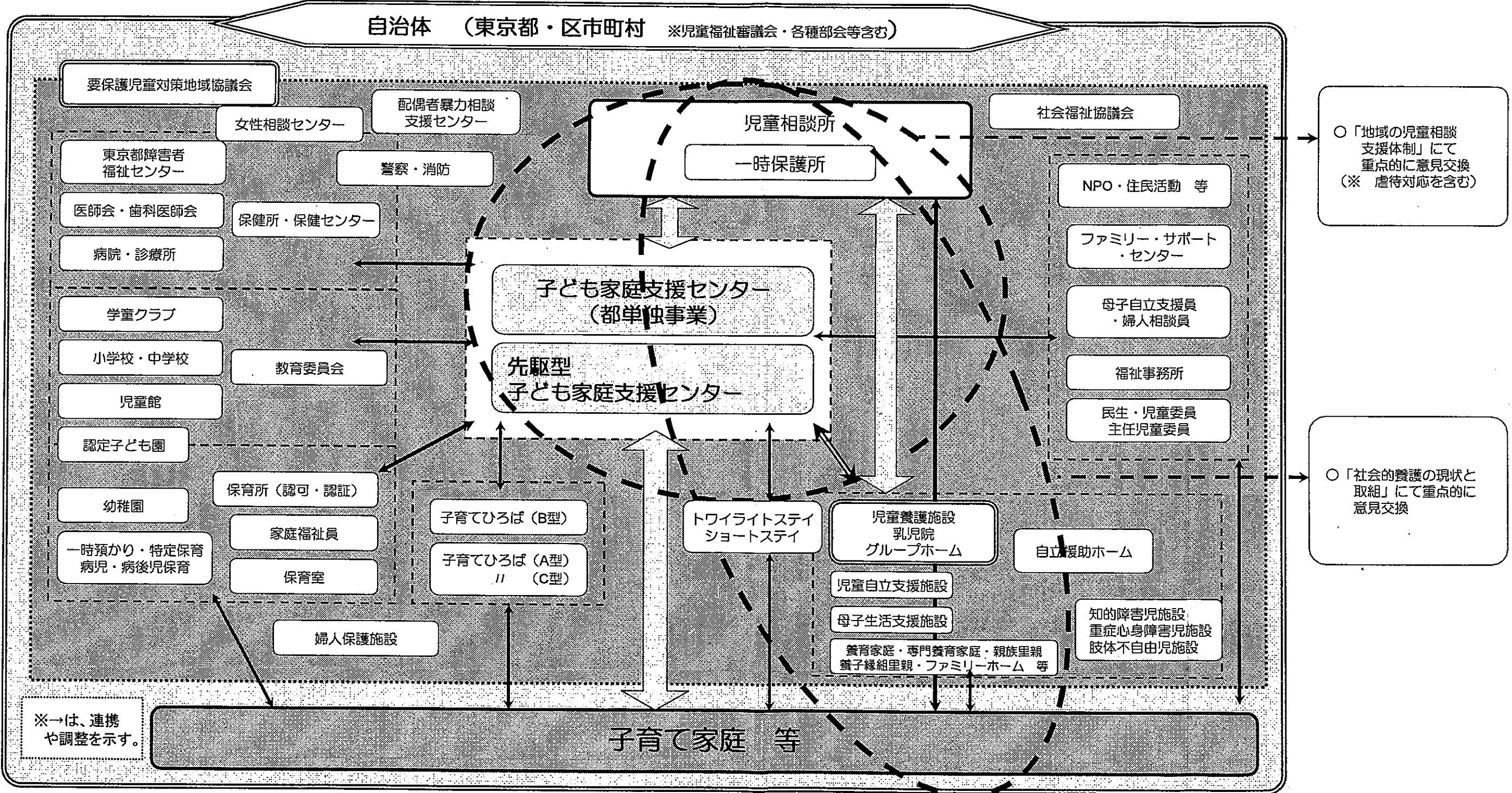


第5回 次世代育成支援検討委員会  
 地域の子育て支援・社会的養護体制について

- 次世代育成支援東京都後期行動計画では、子育て支援・次世代育成支援に関する各取組を、目標1「地域で安心して子育てができる新たなしくみづくり」、目標2「仕事と家庭生活との両立の実現」、目標3「次代を担う子どもたちがたくましく成長し、自立する基盤づくり」、目標4「特別な支援を必要とする子どもや家庭の自立を促進する環境づくり」、目標5「子どもの安全と安心を確保し、子育てを支援する環境づくり」の5つの目標として分類し、検討している。その中で、第5回検討委員会の議題「地域の子育て支援・社会的養護体制」については、目標1と4に関連する事業として区分している。
- 第5回検討委員会では、目標1、4に関連する多くの事業のうち、主に太字点線枠の事業について取り上げる。



○「地域の児童相談支援体制」にて重点的に意見交換（※ 虐待対応を含む）

○「社会的養護の現状と取組」にて重点的に意見交換

※要支援家庭の定義  
 「保護者の状況、子どもの状況、養育環境に何らかの問題を抱え、それを放置することで養育が困難な状況に陥る可能性がある家庭」

健康群  
 育児不安を抱えていることもあるが、自己解決能力があり、サポートを受けながら育児を行っている群

育児不安群  
 育児不安を抱え、自己解決力やサポートがなく、虐待ハイリスクな状況になる可能性のある群

虐待予備群  
 今後放置しておけば、虐待が発生する可能性があり育児困難を抱える虐待ハイリスク群

虐待群  
 既に虐待が起きている群。心身に著しい病変を認め、親子の様子等から虐待が疑われるバイ

支援を要する度合いからみる家庭類型